News Release

2019 年 2 月 4 日

株式会社ソルクシーズ

ソルクシーズ
FinTech の応用を検討する
「証券コンソーシアム」に参加

株式会社ソルクシーズ（本社：東京都港区、代表：長尾 章、東証一部 証券コード：4284）は、SBI Ripple Asia 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：沖田 貴史、以下「SBI Ripple Asia」）が事務局を務める「証券コンソーシアム」に参加することになりましたのでお知らせいたします。

2018 年 4 月に証券会社を中心とした 35 社で発足した「証券コンソーシアム」（証券および証券関連業界が一丸となって、業界横断的な基礎技術の研究と共通基盤の構築を推進し、分散台帳技術（DLT）や生体認証、人工知能（AI）等の先端技術を活用した新たな金融インフラの検討を行う）の参加企業が、2019 年 1 月現在 56 社に増えました。コンソーシアムでは、早期の技術適用に向けて、3 つのワーキンググループを設立し、参加する各企業の有する技術と知見を結集し、次世代の金融インフラの実現に向けた研究や実証実験を進めてまいります。

①KYC*共通化ワーキンググループ
②共通事務ワーキンググループ
③DLT 先端実験ワーキンググループ

当社は、お客様のデジタルトランスフォーメーションの実現に向け、FinTech、AI、IoT、自動運転、クラウド等各分野での経験を活かしたソリューションの開発・提供を推進しております。このような背景のもと、金融と IT の融合＝FinTech 時代に求められる知見の習得や技術面の寄与を目的に「証券コンソーシアム」に参加することになりました。当社は株式会社 SBI 証券がリーダーを務める②共通事務ワーキンググループに属し、証券会社およびベンダー各社と協働して、FinTech、AI 技術、RPA 等の活用により業務効率化・高度化に貢献することに取り組んで参ります。

当社は、先端技術力向上・活用に向けた取り組みとして、「証券コンソーシアム」への参加のほかに、「ＢＢＣプログラム*[2]（＝Beyond Blockchain テクニカルプログラム）」や「一般社団法人ブロックチェーン推進協会*[3]」など様々な活動を推進し、先進的なソリューション・サービスを社会に提供いたします。

*KYC（Know Your Customer）とは、顧客確認を意味し、新しく銀行口座を開くときの本人確認とそれに伴う書類手続き

*[2] ブロックチェーン・分散台帳技術（DLT）および仮想通貨等の先端技術に関する技術者の養成を目指し、開講するプログラム

*[3] ブロックチェーンの普及啓発、研究開発推進、関連投資の促進および海外ブロックチェーン団体との連携など

【ソルクシーズ会社概要】

会社名	：	株式会社ソルクシーズ
所在地	：	〒108-0014 東京都港区芝 5-33-7 徳栄ビル 9F
代表者	：	代表取締役社長 長尾 章
設 立	：	1981 年 2 月
資本金	：	14 億 9,450 万円（2018 年 12 月末日現在）
事業内容	：	SI/受託開発業務（システムコンサルティング、システムの設計・開発・運用・保守）、ソリューション業務（セキュリティコンサルティング、パッケージシステムの開発・販売・保守）及び関連機器の販売等
ホームページ	：	https://www.solxyz.co.jp/

ソルクシーズグループは、
『お客様の業務改革を支えるのは、大胆で独創的な発想力、そして、迅速な対応力』を
モットーに、お客様の夢を実現するソリューション・カンパニーを目指しています。

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社ソルクシーズ　経営企画室　田中
TEL:　03-6722-5011（代表）
FAX:　03-6722-5021
Mail:　ir-post@solxyz.co.jp



ソルクシーズイメージキャラクター